



栗原小だより

新座市栗原 1-5-1 TEL 042-473-7070
HP <http://www.c-niiza.ed.jp/e-kurihara/>

～学校教育目標～
よく考え学ぶ子
心のゆたかな子
たくましい子

平成31年度 5月号
平成31年4月26日



考え、決断し、行動できる「個」を育てる

校長 保戸田 雅之

第1回土曜日参観・学校説明会

4月20日(土)、本年度第1回目の土曜日参観を実施しました。昨年度よりも1時間以上早く、9時30分からの公開授業でしたが、大変多くの保護者・地域の皆様、卒業生にも来校いただき、大盛況でした。ありがとうございました。

第3校時には学校説明会として、学校経営方針の説明や学校運営協議会員・PTA役員の紹介、学校応援団活動の紹介を行いました。長々とした説明を辛抱強くお聞きいただき、感謝申し上げます。お父さんの出席が多かったことも大変ありがたく思いました。



また、第5校時終了後には、昨年度5月に行っていた「引渡し訓練」も実施しました。強い紫外線と強い風による砂埃の舞う中でしたが、災害時の手順について早期に確認することができました。

16日(火)から給食と5時間授業が始まった1年生は、土曜日参観まで連続6日間の登校で、さぞかし疲れただろうと思います。いよいよ明日からは10連休。しっかりリフレッシュして、新しい時代「令和」を元気に迎えましょう。

考え、決断し、行動できる「個」に

昨年度までの3年間、本校は「主体的に学ぶ児童の育成」というテーマで、話し合い活動を中心とした実践研究に取り組んでまいりました。その結果、課題に対して、意見を出し合って解決しようとする子供たちに変わってきました。

集団としての意志決定は、とても上手

に進められるようになりましたが、一方で、集団に埋もれて安心している様子が気になってきました。

そこで今年度は、「個の力」に注目し、集団の意志に委ねることなく、自分で考え、決断して、行動できるたくましさをも身に付けてほしいと考えました。学校生活の様々な場面で、「あなたはどうか考えるのか」「あなたはどうかしたいのか」を問うていきます。周囲の大人が、失敗しないようにお膳立てするのではなく、一個人として主体的に学び取っていく栗っ子をめざします。ご家庭でも、ぜひ、意志決定を迫る場面を演出していただけるとあ

業務の見直しを図ります

今、「働き方改革」ということが盛んに言われています。栗っ子の健やかな成長のためには、教職員が健康でいることも大切であると考えます。



そこで、本校では、以下の2点について業務の見直しを図りました。

1 学級通信の廃止

学年通信の紙面を工夫し、学年の様子を伝えるようにします。教育活動の様子は、学校ホームページで随時紹介します。ぜひご覧ください。

2 作品への担任コメントの廃止

書写、図工の作品カードに赤ペンでコメントを書き込むことを廃止します。制作過程での評価を大切に、個別の声かけを丁寧に行います。

教師の事務作業を減らし、子供と向き合う時間をしっかり確保してまいります。ご理解・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

りがたいと思います。